

LED電源ユニット(屋内・屋外兼用)

保管用

品番	適合灯具	必要LED電源ユニット数
NTN81997KLI9	NTN813**シリーズ NTN810**シリーズ NND25**8シリーズ NND26**8シリーズ	1



・電源ユニットの取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 断熱材、防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工天井には使用できません。
- 接地工事（D種接地工事）を確実にこなしてください。接地に不備があると感電の原因となります。
- 電源線、出力線、アース線、調光線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、及び同解釈第12条にしたがってください。接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。
- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にこなしてください。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 屋外で使用する場合は、水平取付してください。指定方向以外の取り付けをされると器具落下の原因となります。
- 電線を接続する場合、ゆるみ、抜けのないように確実にこなす。接続に不備があると、火災の原因となります。
- 屋外で使用する場合は、電線接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は確実にこなす。感電・火災の原因となります。
- 電線あるいは絶縁処理部に刃物等による傷を付けないようにする。漏電・感電・火災の原因となります。
- 電源ユニットを並置する場合は、相互に熱影響を受けますので、十分間隔（5cm以上）をあけてください。また、箱の中に収納する場合は容積をできるだけ大きく確保し、箱内温度35℃以下でご使用ください。
- 電源ユニットの改造は絶対に行なわないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 必ず専用の灯具と組み合わせてください。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用してください。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 電源ユニットは、横転・逆転しないように設置してください。設置が不完全な場合、火災の原因となります。
- 電源電線の接続は確実にこなしてください。接続の不備があると、感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続（ねじり接続等）、専用工具以外での圧着は絶対にしないでください。接続不良となり、感電・火災の原因となります。
- 屋外で使用する場合は、草木で電源ユニットが覆われるような場所では使用しないでください。電源ユニット損傷による器具破損、火災の原因となります。



注意

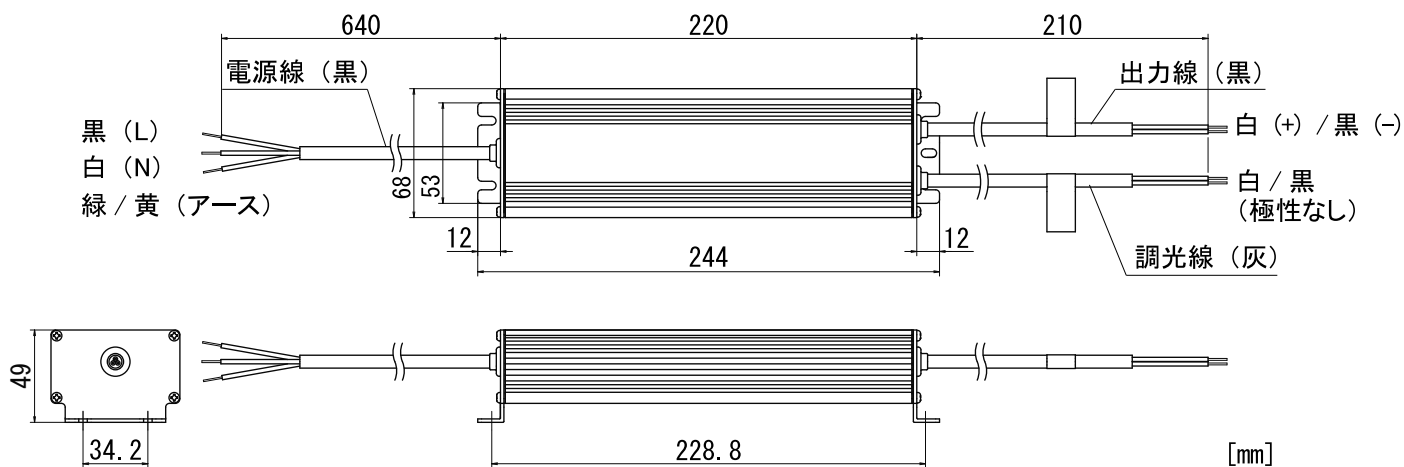
- 可燃ガスが発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、-20℃～35℃で使用してください。屋外で使用する場合、日中点灯は一時的な点灯のみとしてください。電源ユニットの短寿命や故障の原因となります。
- 万が一、電源出力線（二次側）が短絡した場合、故障の原因となります。
- LED電源ユニットの取り付け、取り外し時は、手袋など保護具を使用する。けがの原因となります。
- 接地工事が必要です。接地工事をしないと感電の原因となります。
- 器具の取り付け、取り外し時は、手袋など保護具を使用する。けがの原因となります。
- 調光線に調光器を接続して使用できるのは灯具がNTN813**シリーズ、NTN810**シリーズの場合のみです。灯具がNND25**8シリーズ、NND26**8シリーズの場合は調光線に調光器を接続して使用することができません。なお、調光線を使用しない場合は、調光線を短絡の上、自己融着テープを巻いてから絶縁テープで巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理を施してください。※屋内でご使用の場合は絶縁処理のみ施してください。
- 屋外の積雪地域で使用する場合、積雪期間、雪に埋もれないよう除雪してください。器具破損の原因となります。
- 屋外の冠水の恐れのある場所では使用しないでください。感電の原因となります。
- 屋外の寒冷地で使用する場合、つららが落ちると危険が生じるような場所には設置しないでください。
- 屋外で使用する場合は、電源ユニットの入力側に雷サージ保護機器（SPD）を設置してください。

各部の名称と取り付け方



警告

●施工は、下記に注意して確実に行う。施工に不備があると、火災・感電・故障の原因となります。



- 取り付け前の確認をする。
 - 電源質量（1.2kg）に十分耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。（取付ボルトは M4 を使用する。）不備があると落下の原因となります。
 - 横転・逆転しないように設置する。
 - 垂直に取り付ける際は、電源線が上を向かないように取り付けてください。
 - 設置時に電源線、出力線、調光線の湾曲部頂点からステーまでの距離が 15mm 以下にならないようにしてください。
 - 設置が不完全な場合、火災・感電・故障の原因となります。
 - 造営材から 50mm 以上の距離を確保してください。（底面を除く）
- 15mm 以下
ステー
- 電源線、アース線を接続する。
 - 銘板に表示の結線図にしたがい、電源線、アース線を接続する。
 - 口出線の接続は、電気設備技術基準の省令第 7 条、および同解釈第 12 条にしたがうこと。
 - 電源側アースの接地は必ず行ってください。
 - 不備がある場合、火災・感電・故障の原因となります。
- | | |
|-----|-------------------------------|
| 電源線 | PNCTF 3 芯 0.75mm ² |
| 出力線 | PNCTF 2 芯 1.25mm ² |
| 調光線 | PNCTF 2 芯 0.75mm ² |
- 調光線を接続する。
 - （調光線に調光器を接続して使用できるのは灯具が NTN813** シリーズ、NTN810** シリーズの場合のみです。灯具が NND25**8 シリーズ、NND26**8 シリーズの場合は調光線に調光器を接続して使用することができません。）
 - 銘板に表示の結線図にしたがい、調光線を接続する。（適合電線：FCPEV 相当 φ0.9/1.2）
 - 口出線の接続は、電気設備技術基準の省令第 7 条、および同解釈第 12 条にしたがうこと。
 - 電源ユニットに通電した状態で接続しないでください。感電の原因となります。
 - 不備がある場合、火災・感電・故障の原因となります。
 - 調光線を使用しない場合は、リード線先端（黒、白）を短絡の上、自己融着テープを巻いてから絶縁テープで巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理を施してください。
※屋内でご使用の場合は絶縁処理のみ施してください。
 - 出力線を接続する。
 - 銘板に表示の結線図にしたがい、出力線を接続する。
 - 電源ユニットに通電した状態で接続しないでください。感電の原因となります。
 - 灯具に接続される極性（+、-）にご注意ください。極性間違いの場合、火災・感電・故障の原因となります。
 - 灯具が NTN813** シリーズ、NTN810** シリーズの場合、接続には片切り接続コード（NTN81931 別売）を使用し、電源ユニットの出力線と圧着接続してください。
 - 口出線の接続は、電気設備技術基準の省令第 7 条、および、同解釈第 12 条にしたがうこと。
 - 不備がある場合、火災・感電・故障の原因となります。

各部の名称と取り付け方



警告

●施工は、下記に注意して確実に行う。施工に不備があると、火災・感電・故障の原因となります。

6. 灯具を接続する。

- ・適合灯具と組合せて使用してください。
- ・灯具の接続は、必ず電源を切ってから行ってください。
灯具の故障・短寿命・感電の原因となります。
- ・灯具の接続は、1系統あたり直列接続で下記の長さ以下で使用してください。
NTN810** : 2520mm
NTN813** : 2750mm
- ・複数系統を接続する場合は、灯具の消費電力の総和が、168Wを超えない接続台数で使用してください。
(各灯具の消費電力は、灯具の商品図面をご確認ください。)
それを超える接続は、火災・故障の原因となります。

- ・リード線の総配線長は、1系統あたり以下の通りとしてください。

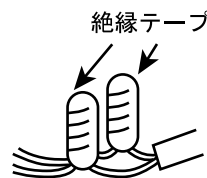
NTN810** : 5000mm

NTN813** : 5000mm

NND25**8シリーズ : 左記商品の取扱説明書による

NND26**8シリーズ : 左記商品の取扱説明書による

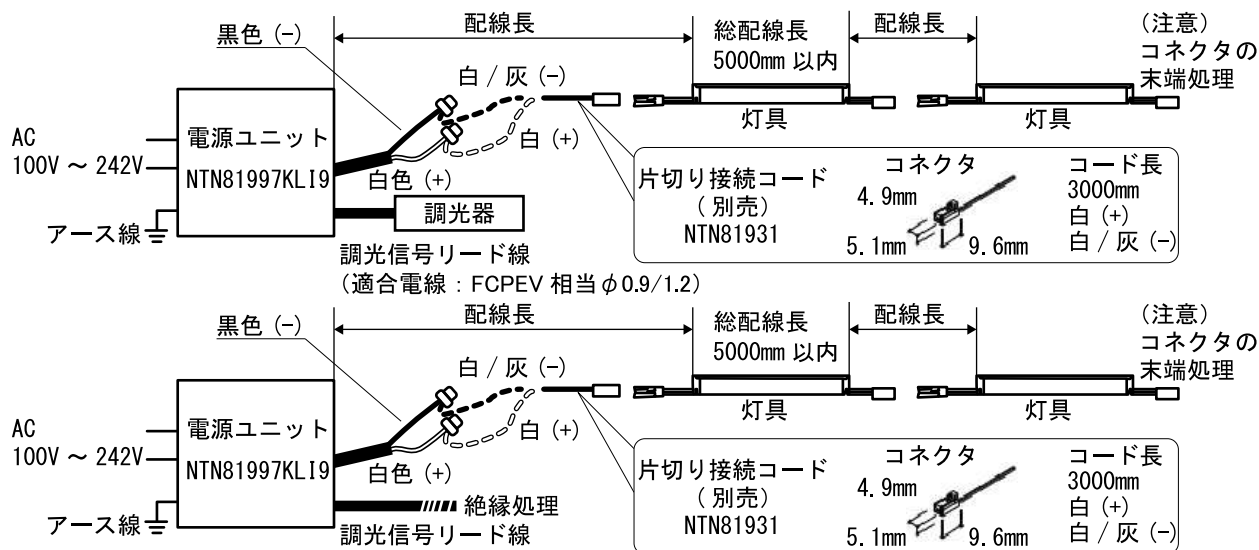
- ・電源ユニットと灯具は、近接して設置しないでください。
熱の影響により、電源ユニットおよび灯具の故障・短寿命の原因となります。
- ・配線の接続は絶縁スリーブを使用して確実に行ってください。
- ・屋外で使用する場合は、接続部に自己融着テープを巻き、
してから絶縁テープで巻いて仕上げ、
十分に絶縁・防水処理を
施してください。



●配線図

※NTN810**シリーズ、NTN813**シリーズの場合

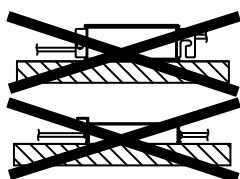
NND25**8シリーズ、NND26**8シリーズはそれぞれの取扱説明書による。



●誤った設置方法

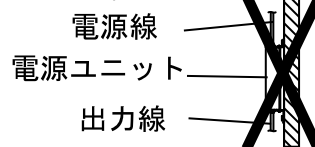
水平取付の場合

- ・横転させて使用しないでください。



垂直取付の場合

- ・出力線が上側になるように取り付けてください。



定 格

品 番

電 圧

入力電流

消費電力

周波数

NTN81997KLI9

AC100-242V

2.67-1.10A
(最大負荷時)

266~260W
(最大負荷時)

50Hz/60Hz

安全に関するご注意

 警告

- 電源ユニットの改造は絶対に行わない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万が一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しない。火災・感電の原因となります。速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

 注意

- お手入れの際は必ず電源を切って、しばらくしてから行う。感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン機器は、電源および灯具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合がございます。
- 周囲温度は、-20℃～35℃で使用してください。屋外で使用する場合、日中点灯は一時的な点灯のみとしてください。電源ユニットの短寿命や故障の原因となります。
- NTN813**シリーズ及びNTN810**シリーズを使い、調光器と組み合わせる場合
 - ・起動方式LI（エルアイ）対応の調光器と組み合わせてご使用ください。
 - ・調光器に接続できる台数や配線長は、調光器の承認図や取扱説明書をご確認ください。
 - ・下記のような状態がありますが、異常ではありません。
 - ・同一またはシリーズの器具で、点灯および消灯時のフェードの仕方に違いが出る場合があります。
 - ・電源電圧変動の影響により、瞬間的に明るくなったり、暗くなることがあります。
 - ・調光器と電源ユニットを同時にオン/オフした場合、停電等で電源が一時的に低下して復帰した場合、点滅したり、いったん設定の調光状態より明るく点灯してから、設定の調光状態になることがあります。
 - ・ライトマネージャーFxと組み合わせた場合、フェード時間を1秒より短い時間に設定しても、点灯および消灯時に、約1秒のフェードがかかります。

保証について

- 保証期間について
この商品の保証期間は3年間です。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品について
弊社はこの電源ユニットの補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。